

平成27年度 指定管理者施設管理評価シート

部 福祉部 課 高齢福祉課

施設名称	〔29〕 東京都台東区立せんぞくデイホーム					
指定管理者の名称	社会福祉法人台東区社会福祉事業団	指定期間	H27.4.1 ~ H32.3.31			
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	台東区の児童及び高齢者福祉の充実による区民福祉の向上を図るため、児童館や高齢者施設の管理・運営を行う。					
(2)類似施設の管理実績	あさくさ・みのわ・うえの・やなか高齢者在宅サービスセンター、たなか・いけのはたデイホーム					
(3)経営状況	(26年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入2,824,133,063円,歳出2,782,383,774円,収支差額41,749,289円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区千束3-28-13					
(2)設置目的	要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。					
(3)利用者	要支援・要介護と認定された高齢者					
(4)開館日・時間	月曜日から土曜日(年始1月1日~2日を除く)8時30分~17時15分					
(5)規模	延べ床面積 6,733.87㎡のうち755.5㎡ 鉄筋コンクリート造 地上7階地下2階のうち5階の部分					
(6)人員体制	2名 内訳...介護職員(常勤1、非常勤1)					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1)委託事業	認知症対応型通所介護(送迎・入浴・食事・機能訓練・生活相談等) 介護予防認知症対応型通所介護(送迎・入浴・食事・生活相談等) (定員 認知症対応デイ:12名)					
(2)自主事業	自主事業は行っていない。					
4. 予算決算の推移						
		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算	委託料	-	6,000,000	11,059,000	11,059,000	11,273,000
	利用料金収入	-	27,411,000	25,645,000	28,882,000	30,537,000
	その他収入	-	0	321,000	321,000	0
	管理経費	-	33,411,000	37,025,000	40,262,000	41,810,000
決算	委託料	-	6,000,000	11,059,000	11,059,000	11,273,000
	利用料金収入	-	17,355,840	25,297,734	24,956,878	31,184,224
	その他収入	-	2,390,525	4,641,255	0	0
	管理経費	-	25,158,497	31,291,147	33,361,280	35,303,753
	収支	-	587,868	9,706,842	2,654,598	7,153,471
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称	単位	23年度	24年度	25年度	26年度	
開館日数	日	313	310	311	311	
定員	人	12	12	12	12	
6. 成果指標						
指標名称	単位	目標値(28年度)	24年度	25年度	26年度	
利用率	%	70.0	54.4	53.2	65.8	
利用者数	人	2,610	2,025	1,987	2,454	

7. 平成26年度評価結果に対する現在までの取組み

利用者への情報提供・普及啓発を図るための案内ちらしやパンフレット配布などを行ったことにより、利用率は大幅に改善した。

8. 評価項目  
 3: 協定等の水準を上回っている。 0: 協定等の水準を下回っている。  
 2: 協定等の水準どおりである。 -: 評価対象外項目。  
 1: おおむね協定等の水準だが課題がある。

評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.0]	(a)施設の目的達成 [2]	(f)開館時間等の遵守 [2]	(b)サービス水準 [2]	(g)自主事業の成果 [2]
	(c)職員配置 [2]	(h)個人情報保護 [2]	(d)職員研修 [2]	(i)緊急時対応 [2]
	(e)案内・接遇 [2]	(j)警備・防犯体制 [2]		
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検 [2]	(e)危険箇所等の確認 [2]	(b)備品の管理 [2]	(f)管理記録の作成・保存 [2]
	(c)清掃・衛生管理 [2]	(g)業務委託の事前承認 [2]	(d)施設の修繕 [2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮 [2]
(3)利用者の満足度 平均 [2.2]	(a)利用者・第三者機関の評価 [2]	(d)利用しやすい環境整備 [2]	(b)苦情・要望への対応と報告 [2]	(e)関係団体・地域との関わり [2]
	(c)利用者数等の目標達成 [3]			
(4)収入支出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行 [2]	(c)収支計画の達成 [2]	(b)管理経費の効率化 [2]	(d)利用料等の徴収・管理 [2]

9. 評価  
 S (水準以上) : 協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。  
 A (適正) : 協定等の水準を満たす管理が行われている。  
 B (一部課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。  
 C (課題あり) : 協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。  
 D (水準未滿) : 協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	A	介護福祉士やケアマネージャーなどの有資格者を適切に配置し、認知症などで対応が難しい利用者の要望にも応えられるよう努めている。
(2)施設の維持管理	A	業者への委託および職員による日常の点検、清掃、整備により、適切に管理されている。また、委託先の事業者の管理として、業務日誌の確認、適宜必要事項の伝達及び、定期的に連絡会議を行っている。
(3)利用者の満足度	S	利用者への情報提供・普及啓発により、利用率は10%以上増加した。また、利用者満足度調査の結果についても、職員の利用者への対応など、概ね高い評価である。
(4)収入支出	A	全体的に適正な予算管理がなされている。利用率の向上により、利用料金収入が増加し、収支も増加している。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

<b>妥当</b>	介護福祉士やケアマネージャー等、有資格者の適切な配置や、案内ちらし・パンフレットの配布によるサービス内容の普及啓発など、利用率向上のための多様な取組みが行われ、利用率は10%以上増加した。
-----------	--

11. 平成27年度評価結果に対する今後の対応

今後も継続してサービス内容の普及啓発、情報提供に努め、利用率の増加を図っていく。